

## 日清工業株式会社

フロアスペース30%削減に成功  
×  
ベッド剛性30%向上を実現  
(当社従来機比)



**NEW**  
両頭平面研削盤  
VNX-585i

本社・工場 〒939-2366 富山市八尾町保内2-3-4  
TEL 076-455-3755  
URL <https://www.nissei-corp.co.jp>

## PERFECTION IN EVERY DETAIL

Grinding Technology Japan 2025 小間番号 G-004

CARBIDE RODS  
シンターズッド  
Sinter Sud  
(イタリア)

第3の超硬ブランド登場  
短尺ブランク・角棒  
在庫販売開始します

AFC  
HYPERION MATERIALS & TECHNOLOGIES COMPANY

AFCジャパン株式会社  
03 5692 6600  
afcarbide.com service@afcarbide.jp

# グライディング テクノロジー ジャパン 2025

5日開幕 / 幕張メッセ

### 初開催 SiC, GaN加工技術展

研削加工技術と切削工具製造技術に特化した展示会「グライディングテクノロジージャパン(GTIJ)2025」が5日から7日までの3日間、千葉市美浜区の幕張メッセで開催される。今回から新たに「SiC, GaN加工技術展」を立ち上げ、同時開催する。主催は日本工業出版と産経新聞社。開場時間は10時から17時まで。入場は無料(事前登録制)。

研削加工技術と切削工具製造技術に特化した展示会「グライディングテクノロジージャパン(GTIJ)2025」が5日から7日までの3日間、千葉市美浜区の幕張メッセで開催される。今回から新たに「SiC, GaN加工技術展」を立ち上げ、同時開催する。主催は日本工業出版と産経新聞社。開場時間は10時から17時まで。入場は無料(事前登録制)。

研削加工技術と切削工具製造技術に特化した展示会「グライディングテクノロジージャパン(GTIJ)2025」が5日から7日までの3日間、千葉市美浜区の幕張メッセで開催される。今回から新たに「SiC, GaN加工技術展」を立ち上げ、同時開催する。主催は日本工業出版と産経新聞社。開場時間は10時から17時まで。入場は無料(事前登録制)。

### アマダマシナリー

アマダマシナリーは「未来を創るデジタル研削ソリューション」をテーマに、昨今の技能人材不足の課題に対応する最新ソリューションを提案する。

デジタルプロファイル研削盤「DPG150」はデジタルプロジェクターを搭載し、従来機の汎用性をそのまま、自動計測・補正加工機能による自動化が可能。デジタル円筒プロファイル研削盤「DPGR200」はデジタルプロジェクター搭載のシリーズ機種で、複雑形状の円筒研削加工を、誰でもより簡単にできる。高精度成形研削盤「MEISTER52UP」はさまざまなアタッチメントを搭載可能なハイコラム仕様で、汎用操作や自動化にも対応する。

### ジエイテクト

ジエイテクトは3社共同で出展。対話を通じて顧客の研削加工の課題解決に貢献する。ジエイテクトはCNC円筒研削盤「G3P100L」を出展。「工作物面性状監視システム」や加工状態の見える化など自動化・省人化、熟練レス、工程集約などを提案する。

ジエイテクトマシニングシステムのウェハー研削盤「DDT832」は2軸で成化ケイ素(SiC)など硬脆材料の粗加工と仕上げ加工を同時研削できる。三井精機工業のジグ研削盤「J350GII」は従来より真円度・円筒度を高めた。ジエイテクトグライディングツールはcBNホイル「削削SUKURA」などを提案する。

### 多彩なセミナー、実演・技術相談

国際会議場201号 会場内では6日に砥粒加工学会主催で、産学教授や現場を知り尽くしたコンサルタントが特別協力団体にとなっている。また「切削フォーラム21」が特別協賛団体として参加。また研削加工分野を主に研究する砥粒加工学会が特別協力団体にとなっている。また「切削フォーラム21」が特別協賛団体として参加。また研削加工分野を主に研究する砥粒加工学会が特別協力団体にとなっている。

砥粒加工学会のATF2025も併催する。団体・研究室、55小間が参加する。砥粒加工学会が特別協力する。高効率化が期待されている。次世代研削盤をはじめ、各種研削盤をはじめ、基板材料をシリコメ、ダイヤモンド・立(シリ)から炭化方晶窒化ホウ素(cBN)・ホイルなどの研削加工に活用する。また、計測機器など最新の研削加工に関するさまざまな製品・技術が集結する。加工現場が集結する。加工現場が集結する。加工現場が集結する。

### ナカセインテグレックス

ナカセインテグレックスの超精密成形形面研削盤「SGX126αSL2ZER03」は、高い機械運動精度と加工点の剛性を併せ持つ「SGXシリーズ」の上位機種。3点支持高剛性ヘッドを採用した。テーブル案内面と前後のクロスレール案内面を独自の多面拘束油圧案内面とリアモーター駆動方式とした。2軸・3軸を同期させた形状創成加工や多数個自動加工を高精度・高品位で実現。省スペースにこだわりの従来のシングルコラム機と比較し、設置面積を5割削減した。高精度な機上測定(オフショ)や多彩な加工システムの搭載も可能だ。

### 牧野フライス精機

牧野フライス精機はAGF30FX(対象工具径φ125mm)とDB1(φ0.03mm)の工具研削盤2機種を展示する。AGF30FXには機内自動測定/自動補正が可能な内蔵型マイクロビジョンシステムmonocam2を搭載。会場では画像認識技術を用いたドリル刃先のホーニング加工デモを行う。DB1は専用の刃部サポートを搭載し、小径ロングドリル加工デモを行う。

両機種ともに2024年11月に発売した工具研削用ソフトウェアTool Creatorを搭載。会場では実際に操作を体験できる。そのほか砥石リセッターPMZ1や簡易型工具検査装置pomZmicroも紹介する。

## JTEKT

# 誰でもかんたん熟練加工

CNC円筒研削盤

## G3 Series

汎用型 Type General / Luxury



本機写真写真はG3P100Lです。本写真には特別仕様が含まれています。

### 抜群の品質

- 「変形」と「熱変位」の複合解析で最適な機械構造
- JTEKT独自の「STAT BEARING®」を採用、といし軸回転精度0.016μmを実現

### こだわりの操作性

- 人にやさしいご好評のらくらく操作を継承
- 世界No.1ステアリングメーカーの技術が詰まった、匠も惚れ込むステアパイワイヤハンドル

### さらなる高精度 Type L

- 徹底したサーマルマネジメントで寸法変化±1.5μm/8h(従来機種比1/2)
- 独自検知システムでといし先端位置を把握、狙った精度を一発で



## GRINDING CENTER グライディングセンター GCV-40

脆性材料部品の加工に革命的な生産効率を生み出します

優れた熱変位対策  
高度な温度センサー付き

熱変位補正機能  
リニアスケール

CCDカメラの搭載可能(OP)  
オプションで、超音波ホルダーとCCDカメラによる自動芯出しシステムも追加可能

KIRA 株式会社 キラ・コーポレーション お問い合わせTEL: 0563-32-0110 FAX: 0563-32-3241 E-mail: sales@kiracorp.co.jp 小間番号 G-045

## 未来を創るデジタル研削ソリューション

高精度加工を、誰でもより簡単に

デジタル計測が可能なデジタルプロジェクターを搭載し、複雑な形状も自動計測・補正加工が可能に。高精度な加工と測定作業が、非熟練者でもより簡単にこなせます。



デジタルプロファイル研削盤  
**DPG 150**

デジタル円筒プロファイル研削盤  
**DPG R200**

Grinding Technology Japan 2025に出展します。幕張メッセ 展示ホール8 小間番号: G-056

株式会社アマダマシナリー